

# モニタリング結果報告書 (令和3年度)

## 1. 施設概要

施設名	三浦しらとり園		
所在地	横須賀市長沢4-13-1		
サイトURL	https://kanagawa-seiwa.or.jp/shisetu/shiratori/index.htm		
根拠条例	三浦しらとり園条例		
設置目的(設置時期)	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第7条第2項に規定する障害児入所支援、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)第5条第1項に規定する施設障害福祉サービス等を行い、障がい児及び障がい者の福祉の増進を図ることを目的として設置。(昭和58年4月)		
指定管理者名	社会福祉法人清和会		
指定期間	H23.4.1 ~ R5.3.31 (2011年) (2023年)	施設所管課 (事務所)	障害サービス課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価(利用状況、利用者満足度、収支状況)に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p>
<p>利用状況はA評価、利用者の満足度はA評価、収支状況はS評価となったため、3項目評価はA評価としました。</p> <p>利用状況については、目標達成率92.3%となったため、B評価となりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、利用制限を行ったことが影響しています。</p> <p>利用者の満足度については、当事者目線の新しい障がい福祉の実現を目指し、今年度から利用者本人に対して実施し、満足と回答した割合が75.4%となったため、A評価となりました。</p> <p>収支状況については、収支差額の決算額と収支差額の当初予算額との割合が263.64%となり、S評価となりました。</p>
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆管理運営等の状況 施設の運営理念の一つは、利用者の豊かな生活を実現することです。日々の利用者支援、安全管理、地域との連携、人材育成は着実に実施されました。</li><li>◆利用状況 利用状況については、目標達成率92.3%となったため、B評価となりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、利用制限を行ったことが影響しています。</li><li>◆利用者の満足度 利用者の満足度については、当事者目線の新しい障がい福祉の実現を目指し、今年度から利用者本人に対して聞き取り等で実施し、満足と回答した割合が75.4%となったため、A評価となりました。</li><li>◆収支状況 水道光熱費、修繕費等の支出が前年比大幅減となり支出が抑えられたため、収支差額の当初予算額と決算額の差率が263.64%となり、S評価となりました。</li><li>◆苦情・要望等 寄せられた苦情に対して、速やかに謝罪及び再発防止策を講じ、サービス向上につなげました。</li><li>◆事故・不祥事等 利用者の骨折5件、所在不明7件、死亡4件がありました。</li><li>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査及び労働基準監督署からの指摘事項はありませんでした。</li><li>◆その他 令和3年度の3項目評価については、A評価としました。今後は、指定管理者との連携を強化し、「当事者目線の新しい障がい福祉」の考え方を踏まえた支援を展開していきます。</li></ul>

## 3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	A	S	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

#### 4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	年2回実施	指定管理者から提出された書類の記載内容と現地の状況を照合した結果、適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	令和3年4月～令和3年12月までの間、毎月1回実施	県が指定管理者の法人運営会議に参加し、管理運営上の課題等の情報共有を行った。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	指導・改善勧告等の内容

#### 5. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
利用児者支援の基本的考え方及び理念（障害の程度に応じた処遇の充実を図る）	8寮（ユニット）を利用者の特性に合わせて編成し、日々の生活支援をしました。日中の過ごしについて、児童は通学し、成人は特性に合わせた7つのグループに分かれて活動しました。	
利用者サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束についての状況を園全体で協議・検討する場として「身体拘束判定会議」を設けました。身体拘束を実施していた2名の利用者については、9月の会議を経て解除となり、身体拘束ゼロを達成しました。</li> <li>・利用者の嗜好をふまえて行事食、誕生日食、リクエストメニュー、選択食を盛り込んだメニューを取り入れて提供しました。</li> <li>・診療所業務について、業務委託先病院と連携し、歯科及び精神科をはじめ、内科、外科、整形外科、婦人科の診療を行い、利用者の健康管理をしました。</li> <li>・歯科医、歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士等からなる「摂食嚥下チーム会議」を開催し、利用者の食事支援について個別に検討し、誤嚥性肺炎等の予防とともに利用者の安全な食生活のための環境整備・支援方法の改善等に努めました。</li> </ul>	
地域活動支援の実施方法（ボランティア受入、地域交流、施設開放の考え方）	新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言・まん延防止重点措置期間中のボランティア活動は休止又は大幅に縮小しました。	

入所児者の地域生活移行の取組について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童課からの移行（過齢児含む）は9名で、7名はグループホームに移行、2名が在宅に移行しました。</li> <li>・生活課からの移行は1名で、高齢者施設に移行しました。</li> <li>・過齢児の地域移行について、成人施設の体験短期利用や児童相談所、市福祉課、相談支援事業所と連携のもと検討を進めています。</li> </ul>	
安全管理の考え方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメント委員会において、インシデント報告書を活用し、検証を行いました。</li> <li>・事故やインシデントの発生原因の時間や場所など過去3年間を調べて各寮ごとの傾向を確認し、寮会議で重点対策を決めて取り組みました。</li> </ul>	
職員の人材育成及び研修計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種外部派遣研修実績延べ98名</li> <li>・内部研修職員受講実績延べ366名</li> <li>・施設主催の強度行動障害研修受講数実績延べ172名</li> <li>・強度行動障害対策事業コンサルテーション派遣実績4回</li> </ul>	

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の主な内容	実施状況等
特定相談支援事業及び障害児相談支援事業	平成26年4月1日から実施。令和4年3月31日時点で、障がい者102名、障がい児1名、合計103名と契約し、ご本人の選択に基づく相談支援を実施しました。

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

## 6. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和3年度
利用者数※	40,705	41,375	43,119
対前年度比		101.6%	104.2%
目標値	46,848	46,720	46,720
目標達成率	86.9%	88.6%	92.3%

目標値の設定根拠： 社会福祉入所施設であり目標値の設定が困難であるため、入所定員×365日で設定（元年度は366日）

利用者数の算出方法（対象）： 入所児者の延べ人数（定員：成人88名、児童40名）

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

### 【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】

（※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

#### ①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響

短期入所について、昨年度の実績からは、大きな変化はありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症流行以前の令和元年度の実績と比較すると、約23%減となります。また、今年度は園内で感染者が確認され、その際に園・寮閉鎖による利用制限を行いました。

#### ②令和3年度の対応状況

- 令和3年4月 診療所による新人研修実施、濃厚接触者の定義の確認を行う  
クラスター発生施設に応援職員派遣
- 令和3年7月 職員2名の陽性判明、園閉鎖を実施  
ワクチン接種（1回目実施）
- 令和3年8月 利用者1名の陽性判明、寮閉鎖を実施  
ワクチン接種（2回目実施）
- 令和3年9月 C-CATが来園し、コロナ対応について教示
- 令和4年1月 利用者2名、職員1名の陽性判明、累計10名の陽性となる  
園閉鎖対応
- 令和4年3月 職員2名の陽性判明、寮閉鎖対応  
ワクチン接種（3回目実施）

## 7. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
A	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	簡易調査及び定期調査	令和3年度から、利用者満足度調査の対象を利用者家族から利用者に変更して実施した。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 好きなことや楽しいことができますか

実施した調査の配布方法 対面 回収数/配布数 114 / 114 = 100.0%

配布(サンプル)対象 利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	86	0	0	28	114	新型コロナウイルス感染症の影響で、園内で出来る活動が限られているため。
回答率	75.4%	0.0%	0.0%	24.6%		
前年度の回答数	93	0	0	0	93	
前年度回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
回答率の対前年度比	75.4%	-	-	0.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

**【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】**  
 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響  
 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が制限されていることが、満足度に影響していることが考えられます。今後は、少人数での実施等も含めて園内で出来る活動を増やしていくことを検討していきます。

②令和3年度の対応状況  
 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

## 8. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：プラスの施設が該当 収支差額の決算額／収支差額の当初予算額の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支差額の決算額 /収支差額の当初 予算額
前々年度	当初予算	604,922	695,834	105,372	備考欄参照	1,406,128	1,385,405	20,723	
	決算	602,143	684,573	10,183	備考欄参照	1,296,899	1,273,733	23,166	111.79%
前年度	当初予算	604,147	666,244	108,484	備考欄参照	1,378,875	1,360,880	17,995	
	決算	604,147	705,003	110,212	備考欄参照	1,419,362	1,363,971	55,391	307.81%
令和3年度	当初予算	604,147	687,729	4,550	備考欄参照	1,296,426	1,278,499	17,927	
	決算	604,732	696,306	5,934	備考欄参照	1,306,972	1,259,709	47,263	263.64%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

令和3年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

【その他収入の主な内訳について】(単位:千円)

○2019年度(令和元年度)	当初予算	決算
・経常経費寄附金収入	0	785
・受入研修費収入	552	328
・利用者等外給食費収入	1,300	1,134
・雑収入	170	129
・その他の収入(県研修委託費収入)	3,350	3,405
・積立資産取崩収入	100,000	3,285
・長期前払費用返還金収入	0	1,117
○2020年度(令和2年度)	当初予算	決算
・受入研修費収入	310	377
・利用者等外給食費収入	1,100	659
・雑収入	130	184
・その他の収入(県研修委託費収入)	3,400	2,913
・退職給付引当資産取崩収入	3,544	5,567
・人件費積立資産取崩収入	60,000	97,000
・修繕積立資産取崩収入	20,000	3,000
・長期前払費用返還金収入	0	512
・建築積立資産取崩収入	20,000	0
○2021年度(令和3年度)	当初予算	決算
・受入研修費収入	400	450
・利用者等外給食費収入	600	543
・雑収入	150	1,371
・その他の収入(県研修委託費収入)	3,400	3,570

【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】  
(※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響  
コロナ感染以前の令和元年度収入と比べると、令和3年度は介護給付費等で2.6%程度の減収になりました。

②令和3年度の対応状況  
新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

9. 苦情・要望等  該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応	メール	1 件	職員の電話対応に不備があった。	謝罪と状況説明を行い、了承を得た。
	対面	1 件		
事業内容		件		
		件		
その他	電話	1 件	①園の名前が書かれた傘が家の前に置かれていた。 ②園近隣の店で駐車場の長時間利用があった。	①職員が直ちに回収した。 ②謝罪し、了承を得た。
	対面	1 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等  該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
4月20日	①17時30分頃、本人をベッドから起こす際に左足首の腫れを発見した。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③同日通院し、左足脛骨・腓骨骨折と診断。 ④なし ⑤職員による現認はできていない。バランスを崩し転倒した可能性が考えられる。費用負担なし。 ⑥なし
7月1日	①4時頃、着替え支援の際に、右足を引きずる様子を見つけた。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③同日通院し、右足第五趾中足骨骨折と診断。 ④なし ⑤職員による現認はできていない。前日廊下で発作を起こし転倒したことが骨折の原因と考えられる。費用負担なし。 ⑥なし
7月10日	①5月21日より、がんの転移のために入院。一度退院するが、病状の悪化により、6月15日に再入院。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③7月10日に同病院にて死亡。 ④なし ⑤病状の悪化のため。費用負担なし。 ⑥なし
7月27日	①13時45分頃、通学先の学校より、夏休み期間に学校に来ていると連絡があり、所在不明を確認。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③職員が学校に本人を迎えに行き、15時30分頃帰園。 ④なし ⑤本人が散歩に出かけると伝えたまま所在不明となった。費用負担なし。 ⑥なし
9月5日	①9時10分頃、利用者が園外に走り出ていく様子を見たとき通報があり、所在不明を確認。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③9時15分頃、園付近のバス停で本人を発見し、職員とともに帰園。 ④なし ⑤職員が他利用者の支援中目を離した際に、窓から外に出て所在不明となった。費用負担なし。 ⑥なし

9月22日	<p>①13時30分頃、塀を飛び越えて外に出たと報告があり、所在不明を確認。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③15時45分に散歩に出ていた他利用者とともに帰園するが、19時20分頃再度所在不明となる。その後職員が発見し、20時55分頃帰園。</p> <p>④なし</p> <p>⑤2度目の所在不明の際には、デイルームの鍵を壊し所在不明となった。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
11月14日	<p>①14時40分頃、利用者家族より家に帰ってきたと連絡があり、所在不明を確認。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③ケースワーカーと職員が本人を迎えに行き、帰園。</p> <p>④なし</p> <p>⑤11時45分頃散歩に行くと言えたまま、所在不明となった。その直前に思い通りにならず興奮する様子があった。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
11月27日	<p>①21時頃、職員が居室に本人の姿がなく、居室の窓が開いていることを確認。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③21時20分頃、警察より本人を保護したと連絡があり、21時30分頃帰園。</p> <p>④なし</p> <p>⑤情緒的に不安定な日が続いており、医療とも本人の様子について相談していた中で所在不明に至った。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
12月18日	<p>①15時頃、園内に本人の姿がないことを確認。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③16時45分頃、職員が本人を発見し、ともに帰園。</p> <p>④なし</p> <p>⑤直前に職員から注意を受け不穏な様子があった。その後職員が見守るが、状況を報告するため目を離れた際に所在不明となった。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
12月24日	<p>①12月21日に歩行困難となり、12月24日の通院で骨折の診断を受ける。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③12月24日に通院し、第12胸椎圧迫骨折と診断。</p> <p>④なし</p> <p>⑤職員による現認はできていない。9月頃から歩行時にバランスを崩す様子や呼吸の乱れがみられ、通院し検査を受けたが明確な異常はみられなかった。ふらつきによる転倒等で骨折につながった可能性が考えられる。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
1月2日	<p>①9時頃、本人がトイレで倒れているところを職員が発見。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③同日通院し、右大腿骨骨折と診断。</p> <p>④なし</p> <p>⑤職員による現認はできていない。職員が見守り対応をしていたが、他利用者の対応中目を離れた際に転倒したことが骨折の原因と考えられる。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
1月9日	<p>①12時30分頃呼吸が浅くなり、13時20分頃緊急搬送された。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③14時53分同病院にて死亡。</p> <p>④なし</p> <p>⑤心不全のため。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
1月10日	<p>①11月10日より、発熱と誤嚥性肺炎のために入院。一度退院するが、11月20日に再度体調不良で入院。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③1月10日に同病院にて死亡。</p> <p>④なし</p> <p>⑤病状の悪化のため。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
1月24日	<p>①8時30分頃、デイルームで自分の額を手でたたき自傷している様子を発見。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③同日通院し、右橈骨遠位端骨折と診断。</p> <p>④なし</p> <p>⑤職員による現認はできていない。4時頃に床で横になっていたため、ベッドからおりた際に右手首に衝撃が加わった可能性が考えられる。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>
1月29日	<p>①11月4日に腸閉塞で入院し、検査の結果、11月12日にがんと判明。</p> <p>②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。</p> <p>③1月29日に同病院にて死亡。</p> <p>④なし</p> <p>⑤病状の悪化のため。費用負担なし。</p> <p>⑥なし</p>

2月19日	①17時25分頃、職員が居室に本人の姿がなく、居室の窓が開いていることを確認。 ②電話による第一報後、事故報告書收受により内容を確認。 ③17時45分頃に職員が本人を発見し、18時頃帰園。 ④なし ⑤朝から自傷行為があるなど落ち着かない様子があり、居室の窓から外に出て所在不明となった。費用負担なし。 ⑥なし
-------	---

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

## 11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。